

平成30年度1学期いじめの実態と未然防止・ 早期発見・早期対応の取組について



学校教育部 児童生徒課

報告

平成30年度いじめの状況調査

調査対象

平成30年度

柏市内小学校 42校：22,007人

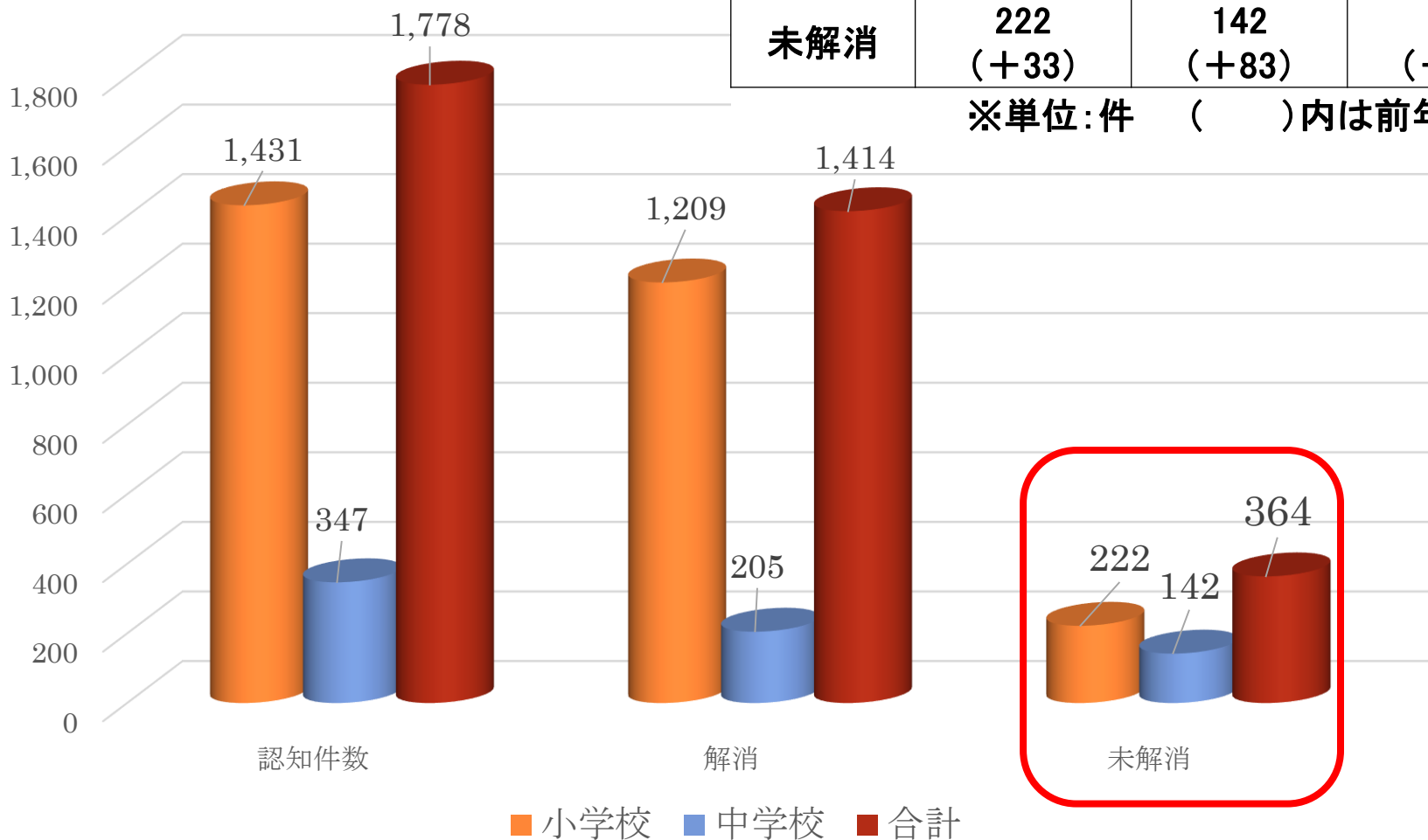
柏市内中学校 21校：9,879人

(生徒数：平成30年5月1日現在)



平成30年度1学期いじめの調査結果

| | 小学校 | 中学校 | 合計 |
|------|----------------|--------------|----------------|
| 認知件数 | 1431 (+123) | 347 (+44) | 1778 (+152) |
| 解消 | 1209 (+95) | 205 (-35) | 1414 (+60) |
| 未解消 | 222 (+33) | 142 (+83) | 364 (+92) |



いじめは「いつでも、どこでも、どの児童」にも起き得るという意識



兆候を一早く把握し、的確
かつ迅速に対応

いじめの解消について

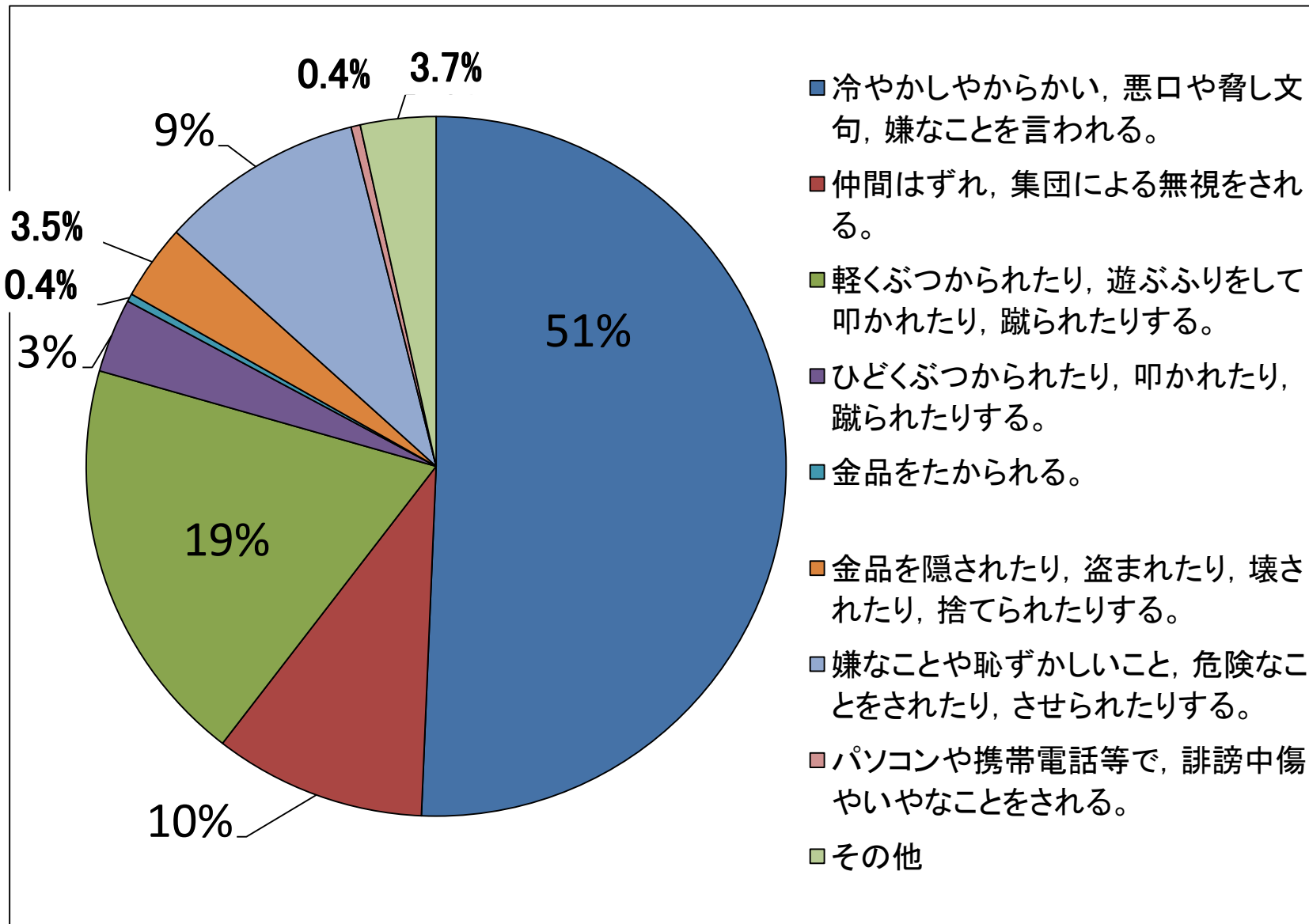
ア. いじめに係る行為の解消

被害者に対する心理的又は物理的な影響（インターネットを通じて行われるものを含む）が止んでいる状態が**3か月継続**していること。

イ. 被害児童生徒が心身の苦痛を受けていないこと

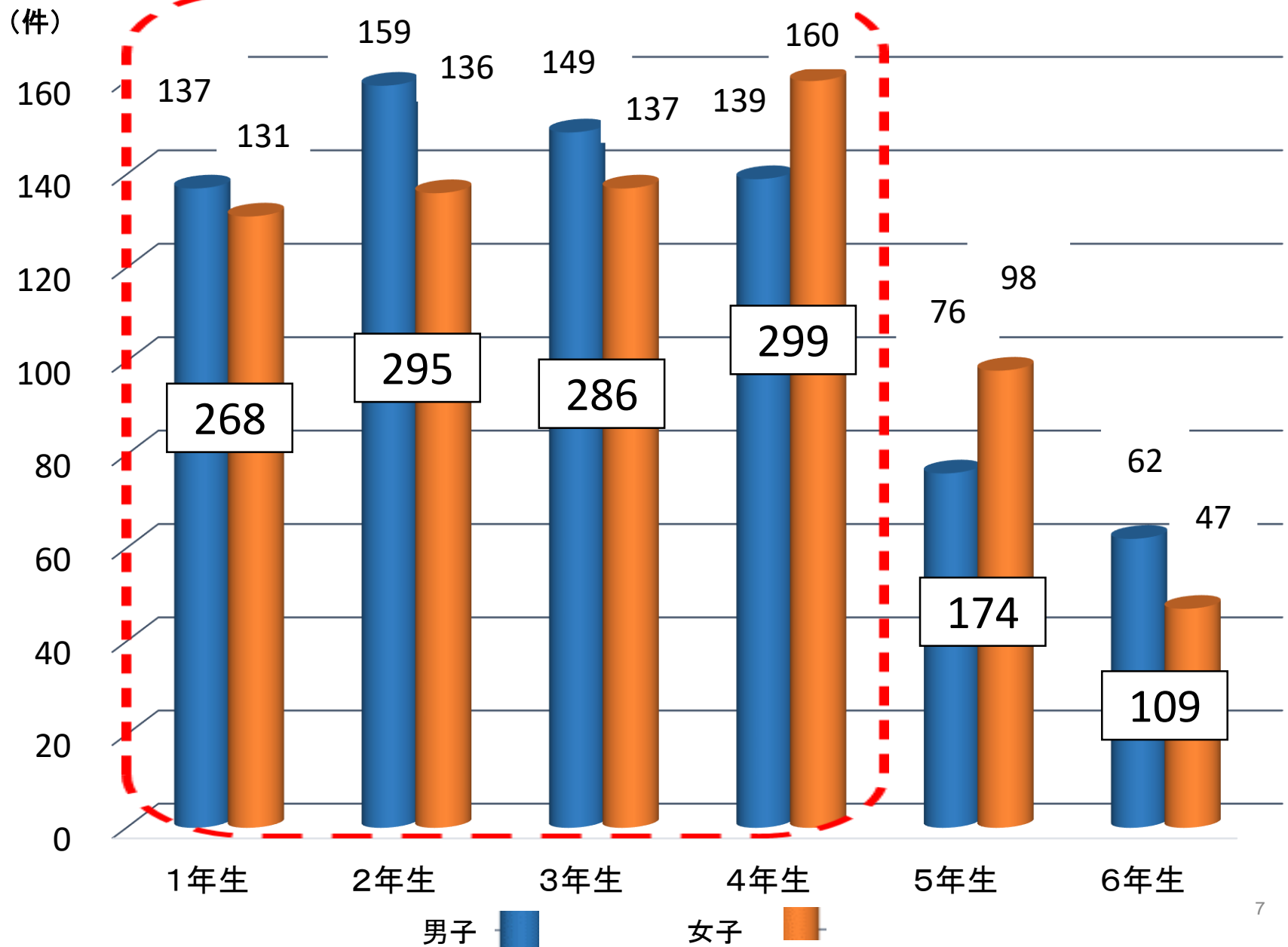
いじめが解消しているかどうかを判断する時点において、被害児童生徒がいじめの行為により**心身の苦痛を感じていない**と認められること。

いじめの態様 (小学校)

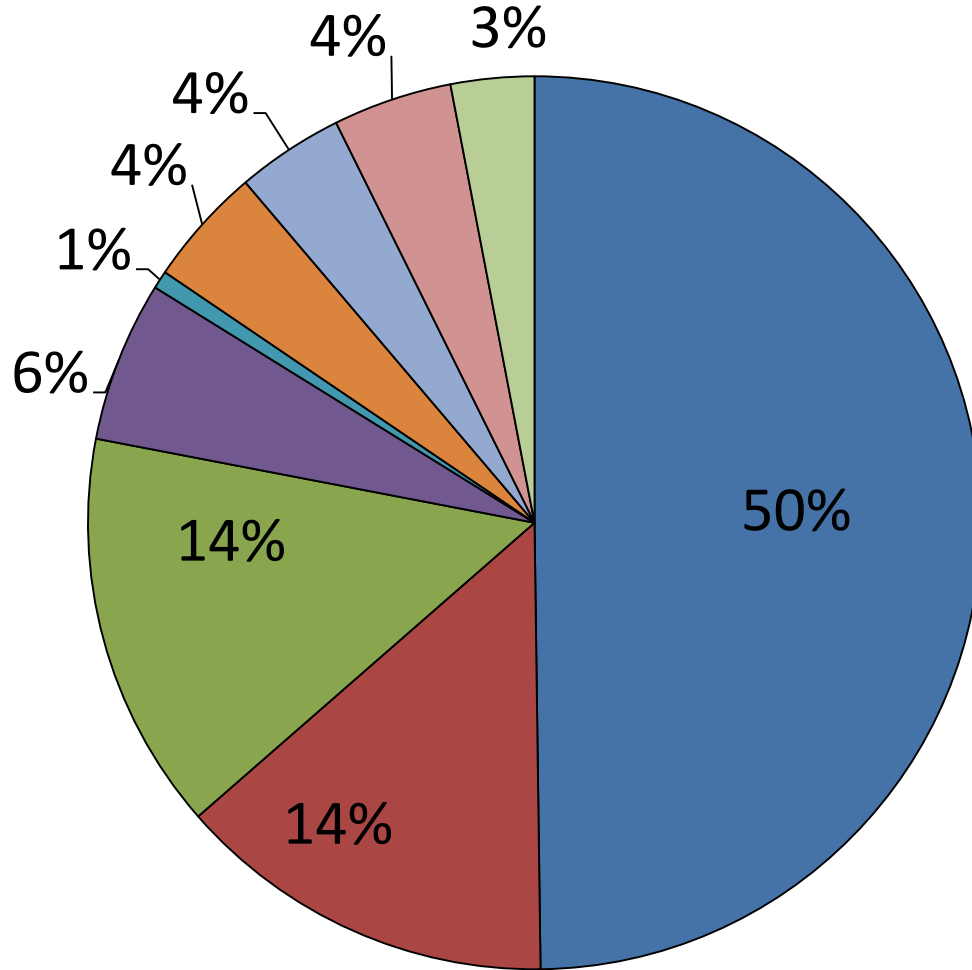


(件)

いじめの学年別内訳（小学校）



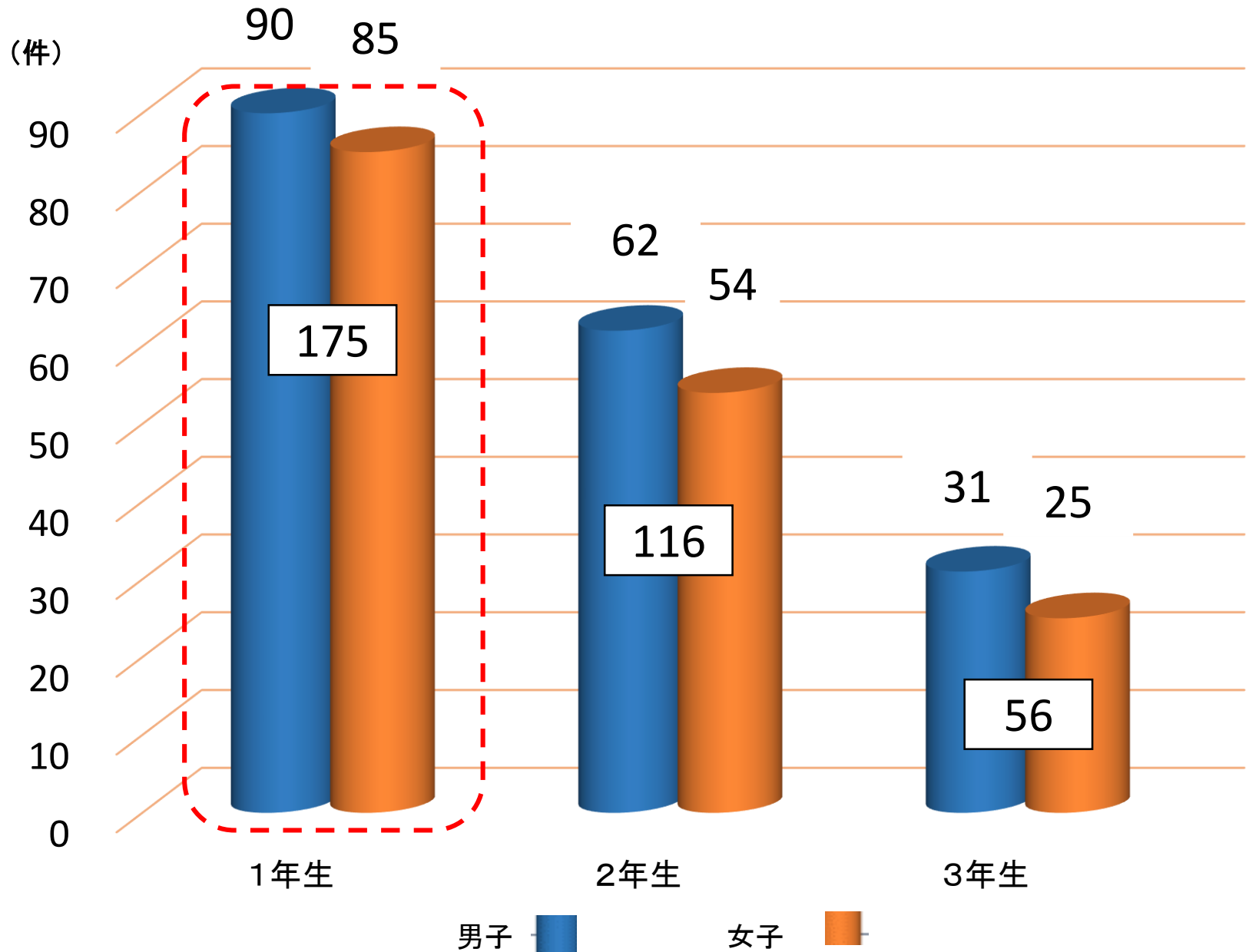
いじめの態様（中学校）



| | |
|--------------------------------------|-----|
| ■冷やかしやからかい, 悪口や脅し文句, 嫌なことを言われる。 | 231 |
| ■仲間はずれ, 集団による無視をされる。 | 64 |
| ■軽くぶつかられたり, 遊ぶふりをして叩かれたり, 蹴られたりする。 | 67 |
| ■ひどくぶつかられたり, 叩かれたり, 蹴られたりする。 | 27 |
| ■金品をたかられる。 | 3 |
| ■金品を隠されたり, 盗まれたり, 壊されたり, 捨てられたりする。 | 20 |
| ■嫌なことや恥ずかしいこと, 危険なことをされたり, させられたりする。 | 18 |
| ■パソコンや携帯電話等で, 誹謗中傷やいやなことをされる。 | 20 |
| ■その他 | 14 |

(件)

いじめの学年別内訳（中学校）



いじめの未然防止・早期発見・早期対応の
手立てとして

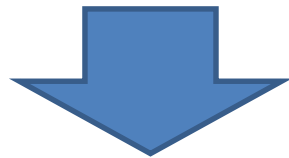
「チーム学校」で対応

&

担任を中心に，教員一人ひとりの
意識を高める必要性

教員一人ひとりの指導力の向上と 「チーム」での指導体制が必須

- 学校の生徒指導体制（組織対応）の構築
- 若手教諭や講師の経験不足のフォロー



教員の研修の充実
各機関との関係構築

例) 中堅経験者研修



10年経験者を対象に「いじめ問題対策リーダー研修」を実施し、いじめ対策の中核となる人材を育成する。

中堅経験者研修の様子



事例検討を中心に、いじめの未然防止・早期発見・早期対応について議論した。

「性同一性障がいや性的指向・性自認に係る児童生徒への理解と対応」研修

柏市のすべての教職員を対象に，平成29年度から3年間で，性同一性障がいや性的指向・性自認に係る児童生徒の理解のための研修の実施



生徒指導主任連絡協議会研修

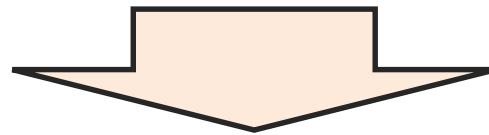
本年度から、**民生委員・主任児童委員**の方を招き、研修を実施すると共に情報交換会を実施

地域・社会福祉協議会との連携



こどもルームリーダー研修会

市内こどもルーム42のリーダーが参加する「こどもルームリーダー研修」において「いじめの防止とその対策」のテーマで研修を実施した。



こどもルーム・学童保育課との連携

【生徒指導アドバイザー】

10名体制 小学校26校に派遣

【スクールサポーターの配置】

7名体制 中学校5校に配置

【スクールソーシャルワーカーの活用】

6名体制 3つの学習相談室及び
6つの中学校区に配置

チーム対応

いじめ問題対策連絡協議会

各種関係機関との連携と問題の協議

医師・弁護士・学識経験者等, 第三者の参加

【柏市問題対策支援チーム】 学校の要請に応じて派遣

【教育委員会各課室所の指導主事 及び特別職により組織】

少年補導センター指導主事

いじめeメール
相談要員

少年補導センター

特別支援担当指導主事

教育研究所

道徳担当指導主事

指導課

生徒指導担当指
導主事

不登校担当
指導主事

スクールカウンセラー

生徒指導アドバイザー

スクールサポーター

スクールソーシャルワーカー

児童生徒課

今後の取組について

パソコンや携帯で誹謗中傷や
いやなことをされる (柏市いじめ調査より)

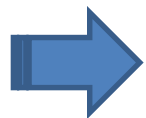
○中学校

平成27年度

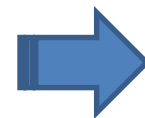
平成28年度

平成29年度

合計 57件



合計 50件



合計 34件

減少

減少

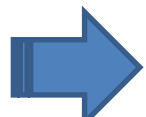
○小学校

平成27年度

平成28年度

平成29年度

合計 2件



合計 9件



合計 15件

増加

増加

柏市小中学生のスマートフォン所持率

| 小学校 | 柏市平均 | 中学校 | 柏市平均 |
|-----|------|-----|------|
| 2年 | 31.8 | 1年 | 61.2 |
| 3年 | 25.1 | 2年 | 70.2 |
| 4年 | 27.1 | 3年 | 73.7 |
| 5年 | 28.2 | | |
| 6年 | 31.1 | | |

 単位は%

H30学力学習状況調査より



STOPitアプリ相談状況

・平成30年度相談件数

(4月1日から9月13日まで)

合計 128件

内訳 中1 82件

中2 28件

中3 16件

その他 2件

(小学生1件, 保護者1件)

ストップイット相談内容

| | |
|--------------------|-----|
| 1. 本人のいじめについて | 32 |
| 2. 本人以外のいじめについて | 5 |
| 3. 部活動について | 1 |
| 4. ネットトラブルについて | 4 |
| 5. 教員の指導について | 23 |
| 6. その他の相談について | 6 |
| 7. 相談以外(挨拶や問い合わせ等) | 32 |
| 合計(件) | 128 |

※平成30年4月1日～9月13日

小学校高学年モデル校を選定

スマートフォン所持率（6年生）平均 31.1%

松葉中学校区

松葉第一小学校：47.1%

松葉第二小学校：35.6%

いじめ防止について考え, 議論する授業の実施
高学年(5. 6年) 対象小学校全クラス



相談・報告しやすいアプリの提供(STOPit)
対象小学校5. 6年生 全児童

◎いじめを許容しない雰囲気醸成
○早期発見 ○抑止力

11月上旬までに授業を実施すると共に
アプリを周知し, 授業実施後のアンケートや
アプリの相談状況をもとに検証していく

いじめ防止啓発月間について（12月）

児童生徒自らが、主体的にいじめの問題について学び、考え、行動に結び付くような取組をめざす。

○いじめ防止サミットKASHIWA

○OMOIYARIポスター展



○いじめ防止サミットKASHIWA

- ・市内の中学生対象⇒各校代表2名
- ・市内21校の代表がいじめ防止の取組について話し合い, それを各校に広めていくことを趣旨とする。



○「TOMOIYARIポスター展」

明るい未来の実現のために、

☆お互いが相手を思いやる心

☆いじめを許さない心

を育むことをめざす。

